

よこはまポートファミリー啓発講演会 「養育家庭として共に暮らす」

こどもたち・里親の思い

を開催します



*「よこはまポートファミリー」は、横浜市の「養育里親」の愛称です。

10月の「里親月間」に合わせ、里親制度を広く知っていただくため講演会を開催します。体験談では、里親、里子、実子（里親自身の子ども）それぞれの立場から、日々感じていることを話していただきます。里親に関心をお持ちの方のご参加をお待ちしています！

- 🎯 日 時：平成28年10月29日（土）午後1時30分～4時30分
- 🎯 会 場：桜木町ぴおシティ6階 青少年交流・活動支援スペース
- 🎯 プログラム：①横浜市の里親制度について
②基調講演「養育家庭の現状と課題」
大妻女子大学人間関係学部 専任講師 山本真知子先生
③体験談「里親・ファミリーホーム*・里子・実子 それぞれの立場から」
- 🎯 定 員：60名（先着順）*一時保育あり（1歳半～未就学児対象、事前申込制）
- 🎯 申込方法：電話(045-671-2394)またはFAX(045-681-0925)、
Eメール(kd-yo-go@city.yokohama.jp)「こども家庭課」あて
- 🎯 申込期限：10月21日（金） *ファミリーホーム：里親と同様に複数の子どもを家庭に迎え入れる制度

あなたも“よこはまポートファミリー”になりませんか

「里親」は、様々な理由で家庭で生活することができない子どもたちを家族の一員として迎え入れ、温かい愛情と理解を持って育てていく“子どものための制度”です。

- 里親制度は「家庭養護」の一つ 社会的養護は児童養護施設や乳児院による「施設養護」と里親やファミリーホームによる「家庭養護」に分かれます。里親制度は子どもにとって、家庭の温かい雰囲気の中で特定の大人に大切にしてもらうことを実感できるものです。
- 里親の4種別 子どもたちの状況により、委託される里親の種別が異なります。（養育里親、縁組里親、親族里親、専門里親）横浜市では自立や家庭復帰までの限られた期間、家庭で愛情いっぱい育ててくれる「よこはまポートファミリー」（養育里親）を募集しています。
- 里親委託の現状 社会的養護が必要な児童のうち、施設等で生活する児童が9割、里親など家庭養護で生活している児童は1割程度となっています。

10月は里親月間です

子どものための制度である“里親”についてより多くの方に知っていただくため、全国的な取組である「里親を求める運動」に合わせ、10月を「里親月間」としています。

※取材をしていただける場合は、事前にこども家庭課へご連絡ください。

お問合せ先

こども青少年局こども家庭課 児童施設担当課長 岩田 聡 Tel 045-671-2359